



JSB1000 レースレポート 第5戦 スポーツランド SUGO

今回の SUGO ラウンドよりエースライダー
今野由寛が復帰。いまだケガは完治して
いないものの 予選で自己ベストタイム
を更新するなど彼の活躍に期待が高まる。

8/24(Fri) フリー走行 気温：28℃ 天候：晴れ 路面：ドライ

午前中のフリー走行では3～4周ごとにピットインを繰り返しチーフメカ中山と共に車体のセットアップを入念に行った。午後に入り各車が一斉にタイムアップを計る。今野も例外なくタイムを上げ、翌日の予選の手ごたえを得ることができた。今野のライディングフォームにはまだぎこちなさが残るがケガの影響を感じさせない走りを披露した。

フリー走行ベストタイム：1分31秒04

8/25(Sat) 予選 気温：28℃ 天候：晴れ 路面：ドライ

前日のフリー走行に得た良い感覚でコースインした今野は、最終的なセットアップを行うためこまめにピットインを繰り返す。セットアップを行った後 前後フレッシュタイヤに交換し、コースインした今野はすぐさまセクタータイム（区間タイム）で自己ベストを更新する快走をみせる。しかし、その直後の他車がシケインで転倒。赤旗が提示され予選は一時中断となる。タイムアタック中の今野にとっては、水を注される結果となった。転倒車が回収され再開されたが予選残り時間6分。ライバルたちもタイムアップしている厳しい状況ではあったが前日までのベストタイムを上回るタイムをマークし16位で予選を終えた。

予選タイム：1分30秒288 16位

予選終了時のライダー今野のコメント

今回復帰戦と言うこともあり、無理はできないが自己ベストを更新したり予選では決勝用タイヤを使い高いアベレージタイムを保って走ることができた。今回からタイヤが変わったので車体のセットアップに時間はかかったがとても良いフィーリングに仕上げることができた。決勝では今出せる力を全て出し切って結果につなげたい。

8/26 (Sun) 決勝 気温 : 29°C
天候 : 晴れ 路面 : ドライ

先に行われた ST600 クラスで多重クラッシュが発生し、予定よりも約 2 時間遅れで行われることになった JSB1000 決勝。今野にとって久々となるシグナルスタートで幕をあげた。今野は 1 コーナーを 16 位で通過。直後に下位集団で多重クラッシュが発生。赤旗が提示され、レースは一時中断となった。



スタート進行から仕切りなおすもコース上にオイルが残っておりスターティンググリッド上で待機となる。その後 オイル処理に時間を要することが判明し、一旦マシンをピットに戻すことに。ライン上のオイル処理も完了し 再びスタートが切られる。今回も 16 位でスタートした今野は、2 周目に 15 位に浮上。その後 前を走る波多野選手を猛然と追い、コンマ 1 秒差まで詰め寄った。無理をせず前のライダーのウィークポイントを探りながら 迎えた 12 周目・・・
レインボーコーナーで他車が転倒を喫し、再び赤旗中断となる。

レースは 10 周目までの順位でグリッドにつきスタートをする 2 ヒートレースとなった。レース再開を待つ間 チーフメカ中山の判断で R サスを交換。ケガが癒えない今野にとっても体力回復ができる小休止となった。この日、三度目のスターティンググリッドに着く今野。2 ヒート目のオープニングラップを 13 位で通過する。2 周目以降 1 ヒート目で争った波多野選手と接近戦の 12 位争いを演じる。コンマ 1 秒ほどの差で通過する二人。バトルは白熱したままファイナルラップまでもつれ込む。ファイナルラップの 3 コーナーでオーバーテイクに成功！！
今野は復帰戦を今期ベストリザルトである 12 位で終えた。

決勝終了時のライダー今野のコメント

今日はホントに波乱の一日でしたね。3 度のスタートディレイとなりレースに集中するのが非常に難しかったです。ケガの影響も多少出てしまいレース後半は体力的にきつかったですが赤旗中断に助けられたところもあり 最後まで良いペースで走りきることができました。今期ベストリザルトでフィニッシュはできましたが、欠場してしまった分を取り返せるよう残り 2 戦を全力で走りたいと思いますので応援よろしくおねがいします。

次回は、第 6 戦 岡山 (9/30)